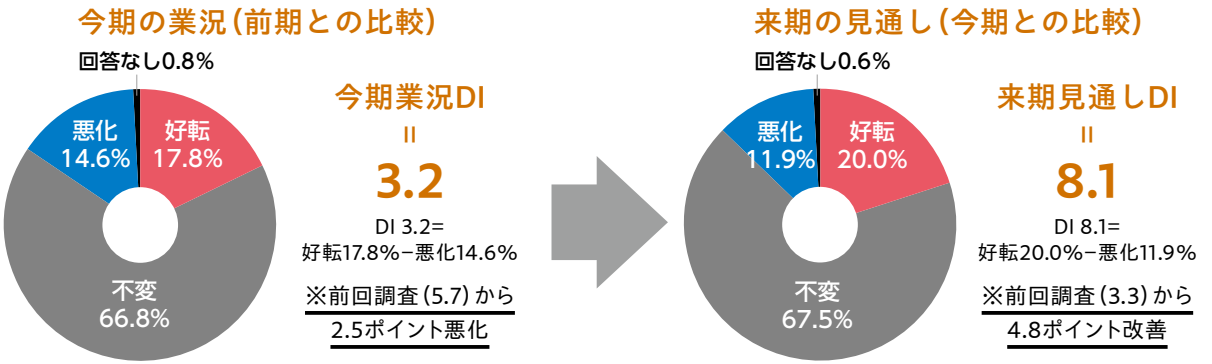


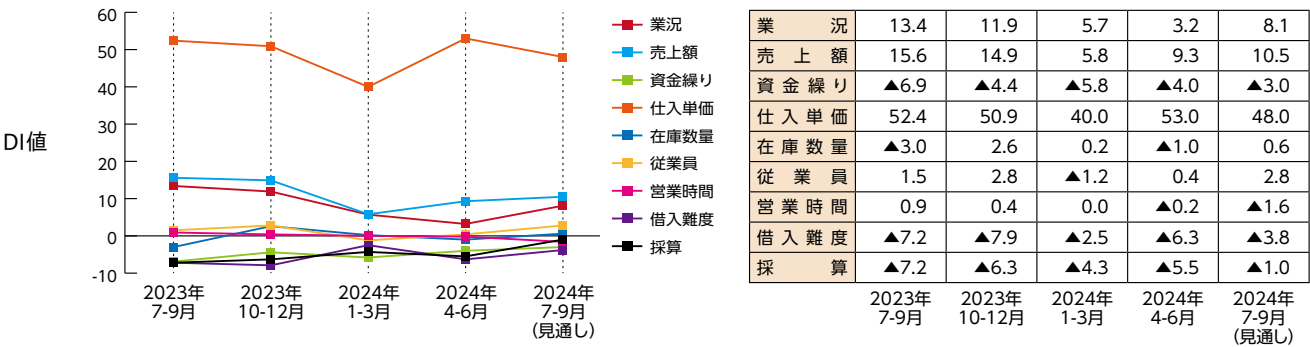
世田谷区における中小企業の景況



今期（2024年4～6月期実績）の業況DIは、+3.2ポイントで前期から▲2.5ポイント悪化した。
来期の業況見通しDIは+8.1ポイントとなり、前回調査より+4.8ポイント好転する見通し。



今期は、仕入単価+53.0 (前期比+13.0)、売上額+9.3 (同+3.5)、資金繰り▲4.0 (同+1.8)、従業員+0.4 (同+1.6) の4指標でポイントが増加したが、それ以外は減少した。来期見通しでは、採算▲1.0 (当期比+4.5)、従業員+2.8 (同+2.4)、借入難度▲3.8 (同+2.5)、在庫数量+0.6 (同+1.6) など7指標でポイントが増加し改善が見込まれる。



主要景況指数表[今期の状況(前期比)]

(注) 調査項目：業況 (好転⇨悪化)、売上額 (増加⇨減少)、資金繰り (好転⇨悪化)、仕入単価 (上昇⇨低下)、在庫数量 (増加⇨減少)、従業員 (増加⇨減少)、営業時間 (延長⇨短縮)、借入難度 (容易⇨困難)、採算 (好転⇨悪化)

	業況	前年 同期比	売上額	前年 同期比	資金繰り	仕入単価	在庫数量	従業員	営業時間	借入難度	採算
全 体	3.2	2.2	9.3	7.3	▲4.0	53.0	▲1.0	0.4	▲0.2	▲6.3	▲5.5
製 造 業	11.1	3.2	17.5	3.2	4.8	57.1	▲1.6	4.8	0.0	▲6.3	6.3
建 設 業	2.8	1.9	13.2	8.5	2.8	72.6	2.8	2.8	▲1.9	7.5	▲8.5
不 動 産 業	3.8	3.8	11.5	11.5	1.9	38.5	▲1.9	3.8	0.0	▲13.5	▲5.8
卸 売 業	0.0	1.9	0.0	1.9	▲9.6	63.5	0.0	▲1.9	▲3.8	▲5.8	▲11.5
小 売 業	3.3	4.4	13.3	15.6	▲12.2	58.9	▲3.3	▲2.2	3.3	▲14.4	▲11.1
サービス業	0.8	0.0	2.3	3.1	▲8.4	32.8	▲2.3	▲2.3	0.0	▲9.2	▲2.3

主要景況指数表[来期の見通し(当期比)]

	業況	売上額	資金繰り	仕入単価	在庫数量	従業員	営業時間	借入難度	採算
全 体	8.1	10.5	▲3.0	48.0	0.6	2.8	▲1.6	▲3.8	▲1.0
製 造 業	9.5	15.9	0.0	47.6	3.2	4.8	3.2	▲4.8	14.3
建 設 業	17.0	19.8	6.6	65.1	4.7	7.5	0.0	6.6	2.8
不 動 産 業	1.9	▲3.8	▲9.6	23.1	▲3.8	▲1.9	0.0	▲7.7	▲9.6
卸 売 業	3.8	▲3.8	▲3.8	67.3	0.0	5.8	▲5.8	▲3.8	▲9.6
小 売 業	1.1	8.9	▲12.2	53.3	▲2.2	▲1.1	▲1.1	▲11.1	▲14.4
サービス業	9.2	13.0	▲3.1	32.8	0.0	1.5	▲4.6	▲5.3	4.6

概況：〈DI (Diffusion Index) とは…〉DI (%) = 「良い」「増加」等企業割合 - 「悪い」「減少」等企業割合
DIとは、各設問の項目について、「増加」「好転」したとする企業の割合から、「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値です。したがってDIがプラスを示している場合は、全体として「増加」「好転」とする企業が多く、景気 (またはそれぞれの要素) が上向きの傾向にあることを示します。逆にマイナスを示している場合は、景気が低迷の傾向にあることを示します。